

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年2月15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」掛川第2校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	必要に応じてパーティションで仕切りをしている。	
	②	職員の配置数は適切である	5	1	職員が足りない時は他の事業所より補充している。	常勤職員を補充し、安定させたい。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	1	落ち着いて過ごせるよう整理された空間を提供できるよう努めている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	毎朝清掃消毒を行い、子供の入れ替わり時に毎時間消毒を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1	支援等の振り返りが行えるよう申し送りの時間を設けている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	本年度開校の為、初めての評価の実施となった。ご指摘いただいた内容について改善できるよう努めている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1	HP 及び校舎 1 階スペースに掲示し、公表している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	5		現在検討している。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1	定期的に研修を行い、資質の向上に努めている。研修の報告書をすぐに作成し、研修に参加していない職員にも共有できるようにしている。	
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	担当が実施したアセスメントを元に全職員で会議を行い、情報共有後、計画を作成している。	

援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	発達検査の結果をお持ちいただくよう声をかけさせていただいている。	適したアセスメントツールの情報を収集し、取り入れていきたい。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	支援後に保護者様から日々の様子や困り感などを聞き取り、また、状況に応じ園に出向き先生方の話を伺い、職員間で共有し具体的に支援の内容を設定している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	計画を意識した支援が行えるよう、プログラム表に支援目標を記載している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	朝礼にて支援内容を検討している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	日々、教材や課題の研究を行っている。	他校舎とお互いの立てたプログラムで支援を行うなどして、交流研修を行っている。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6	0	年長児には集団活動「学校ごっこ」を行う等子どもの状況に応じ作成している。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	朝礼で支援内容や役割分担について確認している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	朝礼や支援プログラム作成の際に、支援時に気付いた点を共有している。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	毎回プログラムを作成し、現れを記録、検証・改善を行っている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	モニタリング会議を行い、保護者様の聞き取りを行った上で計画の見直し会議を行っている。	必要に応じ、園に出向き意見をお伺いしている。

関係機関 や保護者 との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	担当職員が参加し、情報共有を行っている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	市や園と積極的に連携を取るよう努めている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	1		現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	1		現在、医療的ケアの必要なお子さんのご利用はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0		移行がまだない為、行っていないが、保護者様のご希望に応じて行ってきたい。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0		移行がまだない為、行っていないが、保護者様のご希望に応じて行ってきたい。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	0	専門機関と連携を図り、助言や研修を受けている。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	3		現状、行っていない。
保護者	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	6	0	参加している。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	支援後のフィードバックや事業所内相談を通して様子を伝え合い、共通理解を持てるようにしている。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6	0	支援の見学やフィードバックの中で声掛けやスキップなどの工夫を伝えている。	ペアレントトレーニングの研修機会を設けていきたい。
保護者	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	重要事項説明書に詳細を記載し、契約時に説明を行っている。	変更の際も同様に説明を行っている。

への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	同意をいただきサインをいただいている。	必要に応じ計画の見直しを行っている。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	毎回、支援後にフィードバックの時間を設け、相談しやすい環境づくりに努めている。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	3		保護者会の実施については検討中。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	いつでも相談にのれるよう体制を整えている	必要に応じ、相談支援事業所や園と連携を取るようになっている。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	2	定期的にブログやインスタ、LINE などを使い発信している。	毎月、月のスケジュール表を配布している。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	個人情報の書かれた資料や PC などは鍵のかかった場所に保管し、持ち出しを制限している。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	視覚支援ツールを活用したり、外国籍の保護者様用に母国語の書類を用意したりしている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	5		現状行えていない。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	定期的に防犯訓練や不審者訓練等に取り組み、1 階に掲示。感染症対策の研修を行っている。	避難先などの説明を契約時に行い、掲示している。各種マニュアルを 1 階カウンターに常備し、閲覧できるようにしている。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	定期的に職員間で実施したり、利用者様に参加していただいたりしている。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	契約時、新年度ごとに聞き取り、書面にて確認している。	予防接種に関しては状況の把握ができていない。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	契約時、新年度ごとに聞き取り、書面にて確認している。	食事提供は行っていないが、グループ活動等で市販の菓子を提供する際、その都度確認している。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	報告書を作成し、閲覧している。	防止策を検討し、未然防止に努めている。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	1	虐待防止の研修を行い、職員間で共有している。	虐待防止委員会を設置している。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	1	重要事項説明書に詳細を記載し、契約時に説明。	個別支援計画書にも記載し、説明を行っている。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」掛川第2校

保護者等数（児童数）：4 回収数：4 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	0	0	1		法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	0	0	0		退職や病欠などで利用者の皆様にはご心配、ご迷惑をお掛けした。職員が足りない時は他校舎より補充をした。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	0	0	1		整理整頓を心掛け、集中できる環境を提供したいと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	0	0	0		毎朝清掃、除菌を行っています。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4	0	0	0		指導員とのフィードバックや相談支援でのお子様や保護者様のニーズを取り入れて作成しています。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	0		相談支援事業所の計画書・セルフプラン・モニタリングを基に会議を行い、個別支援計画の作成をしています。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4	0	0	0		支援プログラム作成時には必ず個別支援計画を確認し、計画に沿った支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4	0	0	0		様々な指導員が担当することでプログラムの固定化がないよう努めたり、その時の興味に合った物を取り入れたりしています。

	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	0	1		現時点での交流の予定はありません。ご要望があれば検討していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4	0	0	0		契約時や変更があった際にご説明しています。
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4	0	0	0		契約時とその後は6ヶ月毎に個別支援計画の見直しを行い、ご説明しています。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	2	0	0	2		保護者様に支援の見学・参加をお願いし、声掛けや対応の仕方を見ていただいています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	4	0	0	0		支援の様子を見ていただいたり、支援後のフィードバックでお伝えすることで共通理解ができるよう努めています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1	0	0		契約時とその後は6ヶ月毎にモニタリングを行っています。事業所内相談も随時行っていますので何かありましたらお声掛けください。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	0	0	2		保護者会等につきましては検討中です。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3	0	0	0		その都度個別にて対応させていただいております。お声掛けください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3	0	0	0		顔の見える関係で話しやすいように心掛けています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	0	0	1		ホームページやLINEで発信させていただいています。写真にはスタンプなどで加工し、個人特定ができないよう配慮していますが、その都度、掲載を希望されないか確認をいたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	3	0	0	0		全職員が個人情報の取り扱いについて注意を徹底しております。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	0	0	0	入口カウンターに掲示してあります。いつでもお手に取ってご覧いただけます。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0	0	1	定期的に地震・火災・不審者・水害などを想定した避難訓練を実施しています。お子様参加でも行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	0	0	0	「楽しかった」「また来たい」と言う気持ちになって帰ることができるように心掛けて支援をしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3	0	0	0	お子さんの成長の瞬間に携わることができ、感謝しています。今後も保護者様と一緒に歩んでいきたいと思いをします。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。